

# ガストーチバーナーの火災に注意しましょう！

ガストーチバーナーとは、主にカセットボンベに接続して使用する、簡易的なガスバーナーのことです。近年は一般家庭にも普及し、バーベキューでの火起こしや、あぶり料理などに使用されています。



## 川崎市内における火災発生事例

### 1. 炎の消し方を把握していないことから発生した火災

取扱説明文が英語表記であったため、炎の消し方を把握しないで使用したことから火災が発生

### 2. 接続部分から漏れたガスが引火した火災

容器（ボンベ）にガストーチバーナーを接続する際に、接続が不良であったことに気付かずにそのまま使用したことで、漏れたガスがバーナーの炎に引火して火災が発生

### 3. 接続部分にあるゴムの劣化によって漏れたガスに引火した火災

ガストーチバーナー接続部分にある気密を保つためのゴムが劣化していたことで、気密が保てずに接続部分からガスが漏れて引火し火災が発生



炎の消し方を把握していないことから発生した火災



接続部分にあるゴムの劣化によって漏れたガスに引火した火災

## 火災を防ぐポイント

□ 取扱説明書どおりに使用しましょう。

□ 使用前後に点検しましょう。

- ・容器（ボンベ）は指定されたものを使用しているか。使用期限が過ぎていないか。
- ・接続部分にあるゴムに異常はないか。
- ・油や汚れが付着していないか。
- ・落下などで衝撃が加わりバーナー本体や容器（ボンベ）が変形していないか。
- ・容器（ボンベ）脱着の際、周りに火気がないか。
- ・容器（ボンベ）にしっかりと固定されているか。ゆるみやガタつきはないか。
- ・接続部分又はガス調整つまみからガスが漏れていないか。
- ・周囲に燃えやすいものはないか。
- ・熱で容器（ボンベ）が加熱される可能性のある場所（ストーブの前など）に置いていないか。

□ 廉価品・リコール製品に注意しましょう。

海外製の廉価品の中には製造責任を持つ社名などが明記されていないものがあり、注意が必要です。また、リコール製品の情報は、経済産業省等のページで確認しておきましょう。

□ 火災に備えて

万一の火災に備えて、使用時は、消火器や水を張ったバケツを用意しておきましょう。



バーベキューの時も取扱いに気をつけよう！

### 動画視聴はこちらから

ガストーチバーナーの取扱いについて情報発信しています！



<https://www.youtube.com/watch?v=I93qiGbnJHw&feature=youtu.be>



経済産業省  
燃焼機器リコール  
情報はここから



[https://www.meti.go.jp/produ ct\\_safety/recall/nenshou.html](https://www.meti.go.jp/produ ct_safety/recall/nenshou.html)

■ 臨港消防署 ☎044-299-0119  
■ 川崎消防署 ☎044-223-0119  
■ 幸消防署 ☎044-511-0119  
■ 中原消防署 ☎044-411-0119

■ 高津消防署 ☎044-811-0119  
■ 宮前消防署 ☎044-852-0119  
■ 多摩消防署 ☎044-933-0119  
■ 麻生消防署 ☎044-951-0119

Colors, Future!  
いるいって、未来。  
川崎市

お問合せ

川崎市消防局 予防部予防課 ☎044-223-2703